

# 久工大だより

## 主要記事

1面 表紙  
2面 学長挨拶・後援会  
3面 新任教職員あいさつ・トピックス

4面・5面 学生ニュース  
6面 学年暦・入試日程

## 第57号

発行・編集  
久工大だより編集委員会  
久留米市上津町2228-66  
TEL (0942) 22-2345 (代表)  
FAX (0942) 21-8770

<http://www.kurume-it.ac.jp>



久留米工業大学

ケルメコウキョウダイガク

# オープンキャンパス 2010

第1回

**7月17日(土)**

9:30 ~ 15:00

第2回

**8月8日(日)**

9:30 ~ 15:00

第3回

**9月18日(土)**

9:30 ~ 15:00

- 学科別相談コーナー
- 入試相談コーナー
- 体験学習
- 学食ランチ体験
- 学生フォーミュラ展示・試走

お問い合わせは、入試広報課まで

## 学長挨拶



学長  
尾崎 龍夫

今年は寒暑の差が大きく、体調管理に苦労する日々が続いていますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

最近、製造業の経営状況が好転している、あるいは、九州の今年の自動車生産台数が昨年をかなり大きく上回るとの報道もなされています。しかし、本学の昨年度の就職率は、雇用不振の影響を受け、一昨を下回る約93%に止まるという残念な結果でした。今年度も依然として厳しい雇用状況ですが、就職率向上を目指し、全学挙げて努力しているところです。

さて、本学では、4月から学外の企業OBの方に地域連携コーディネータを委嘱し、地場企業と大学の共同研究の立ち上げ、学生たちのインターンシップ、就職の受け入れ先の新規開拓などに取り組んでいます。また、2年目に入った「学習支援センター」、「ものづくりセンター」を本格的に活動させ、学生たちの学習、課外活動を支援して参ります。機械シス

テム工学科に新ロボットシステム、交通機械工学科に三次元CADシステムを導入しました。これからの、各学科の教育内容の見直しに合わせ、順次教育設備の充実を図って参りたいと考えております。

国際交流については、学術交流協定を結んでいる瀋陽理工大学において自動車技術研究所が先日発足し、併せて来年度本学大学院へ留学生を派遣する準備が開始されることになりました。また、地元企業経営者のご寄付により、韓国留学生に対する奨学金を創設し、今年永進専門大学から編入した5名の留学生の中の2名に、初めて奨学金を給付しました。

私どもは、建学の精神「人間味豊かな産業人の育成」を目指し、「知・情・意の調和のとれた実践的教育を行う」という教育理念に沿って、これからの学生たちにより良い教育を提供できるよう引き続き努力を重ねて参りますので、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 後援会会長挨拶

本年度、久留米工業大学後援会の会長に就任しました中原です。



後援会会長  
中原 賢勝

日頃より、保護者の皆様には後援会活動にご協力いただき大変感謝いたしております。

これからも、伝統ある久留米工業大学後援会として意志を引き継ぎ、大学が発展し、学生にとつてより良い教育環境が提供され、学生が充実した大学生活を送り立派な社会人となるよう支援していきたいと考えております。今後とも後援会活動に對しまして、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成22年度 後援会役員紹介

### 平成22年度三役

会 長	中原 賢勝	建 築 ・ 設 備 工 学 科
副会長	一条 光男	機 械 シ ス テ ム 工 学 科
〃	森永日出男	交 通 機 械 工 学 科
〃	尾崎 龍夫	大 学 ・ 学 長
監 事	西村 鶴敏	情 報 ネット ワーク 工 学 科
〃	小川 良雄	〃

### 平成22年度入学生で新しく理事に就任された方

理 事	内田 茂実	機 械 シ ス テ ム 工 学 科
〃	緒方 秀利	〃
〃	松藤 康之	交 通 機 械 工 学 科
〃	出田 和昭	〃
〃	尾上 裕文	〃
〃	小林 克久	建 築 ・ 設 備 工 学 科
〃	中村 洋一	〃
〃	小野寺晴雄	情 報 ネット ワーク 工 学 科
〃	真子淳一郎	〃
〃	有村 信行	教 育 創 造 工 学 科
〃	中村 博良	〃

## 平成22年度 保護者懇談会日程

月 日	地 区	会 場
9月 4日(土)	久留米	久留米工業大学
	宮 崎	ひまわり荘
	沖 縄	ホテルサン沖縄
	山 口	国際ホテル宇部
	広 島	ホテルセンチュリー21広島
9月11日(土)	松 山	松山シティホテル
	佐 賀	ホテルニューオータニ佐賀
	長 崎	ホテルJALシティ長崎
	熊 本	アークホテル熊本
	大 分	大分第一ホテル
9月12日(日)	鹿児島	パレスイン鹿児島
	福 岡	エルガーラホール

## 新任教職員あいさつ



教育創造工学科  
教授 巨海 玄道

**学歴**…広島大学大学院理学研究科修士課程物理学専攻修了

**専門分野**…極限環境下の材料物性

**コメント**…専門分野の研究では物質を低温・高圧・高磁場（極限環境）に置き、そこで出てくる材料の多彩な電子物性・熱物性・力学物性等を追求してきました。また高圧技術の応用として土壌や果物ジュースの中のバクテリアの殺菌、環境問題に配慮した木質ペレット材の創成なども手がけました。一方、かなり以前から学生たちの自然科学（広く「勉強」と言ったほうがよい）に対する考え方や態度が変わってきたような気がします。このようなことから最近は大卒における初年次教育や理科学に関する講義を持ち、若者の自然科学リテラシーの問題にも取り組んでいます。本学の教育においてこのような経験が生かせればと思っております。還暦を過ぎた新人であります。どうかよろしくお願いいたします。



教育創造工学科  
准教授 井出 純哉

**学歴**…京都大学大学院理学研究科生物科学専攻修士後期課程修了

**専門分野**…個体群生態学・行動生態学  
**コメント**…生物学を担当していま

す。これまでは熊本大学理学部や京都大学農学部で、昆虫と植物の間の相互作用や昆虫の雄と雌の間の繁殖をめぐる駆け引きについて研究してきました。

生物学は対象が生き物と決まっていますが、物理学的視点から、化学的視点から、といった様々な視点から謎に迫っていくことが可能です。多様な角度から物事を眺めて疑問を解決していくことの面白さを、ぜひとも学生の皆さんにお伝えしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



施設管理室  
岩永 浩

本年度より施設管理室で勤務しています。

一昨年、本学の情報ネットワーク工学科を卒業しました。

卒業後は、建機リースの会社に勤務し、その後、地元佐賀県で農業をしていました。学生時代は、陸上競技をしており、体力には自信があります。施設管理室の仕事はおもしろくて、毎日充実した日々を過ごしています。

学生の皆さんが卒業まで気持ちよく過ごせるように、しっかりとサポートしていきます。よろしく願います。

趣味は、車、バイク、ギター、パソコン、カメラです。

## トピックス

平成22年8月に「高等教育コンソーシアム久留米」の「サテライトキャンパス」を設立



サテライトキャンパス完成予想図

平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」地域共創のための高度人材育成基盤整備―「筑後川流域総合大学」化に向けて―が採択され、久留米工業大学を代表校として市内5大学等が連携した「高等教育コンソーシアム久留米」の活動拠点として「サテライトキャンパス」が平成22年8月にくるめりあ六ツ門6階にオープンします。

その活動概要は地域の「知」の創造主体として、単位互換や公開講座など既存事業の組織化・高度化を図ります。また、都心部に3つの教室、展示室や交流室からなる「サテライトキャンパス」を中心に、学・民・産交流を強化するとともに、IT活用による「筑後川流域eキャンパス」を整備し、学生・市民の受講の利便性を高め効率化します。それぞれ対象学生や教育研究分野を異にする個性と特色ある5つの高等教育機関が仮想の「筑後川流域総合大学」としての機能することで、次世代の地域発展を担う人材育成や地域の活性化に取り組んでいきます。

## 地域連携推進室紹介

本学では、昨年4月に地域連携推進室を開設しました。地域連携推進室は地域企業との共同研究の実施のみならず、教育機関との連携、学内研究成果の知財活用を通じて地域に貢献することを目的としています。昨年度は久留米市の公的外部資金を獲得し、企業との研究成果を学会で発表するなど一定の成果をあげてきました。本年度は、国の事業である「大学的財産アドバイザー派遣」の公募に応募し、本学を含め全国から8大学が採択され、知財アドバイザーの派遣を受けています。その事業の一環として6月2日には、特許庁より講師を招き、教職員向けのセミナーを実施しました。また地域企業とのより深い連携を推進するため、経験豊富なコーディネーターの方にも活動していただいています。今後は、学生の皆さんと企業との共同研究、インターシップの実施、学生の皆さんを含めた特許出願など生きた社会経験を通じて「実践に強い工学技術者」の育成に努めてまいります。



セミナーの様子



## 学 生 ニ ュ ー ス

## ◆就職支援

平成22年度も昨年に引き続き就職活動が厳しい状況となっています。この様な中で、久留米工業大学では就職対策として「学内合同企業面談会」や「各種セミナー」、教員と保護者との「進路面談会」の開催等さまざまな就職支援を行っています。

「学内合同企業面談会」については、昨年まで3回の開催でしたが、今年度は厳しい状況を踏まえ、6月5日、10月2日、12月4日及び2月15日～17日（3日間）の4回開催を予定しています。

すでに、6月5日には現在就職活動中の4年生を対象に合同会社説明会を開催し、20の企業より参加があり、学生の皆さんも熱心に企業人事担当者の説明に耳を傾けていました。10月からはいよいよ2012年卒業生を対象とした合同面談会が始まり、就活戦線の正念場です。

「就職セミナー」については、就職のための「自己分析」や「業界・企業研究」、「面接対策」等を行い万全を期したいと考えています。さつそく4年生に対しては、4月21日・28日に、外部講師を招いて模擬面接を実施しました。2012年卒業生のための就職対策講座につきましては、7月より本格化することになります。

なお、今後開催を予定しております就職支援（3年生対象）の計画は、別表のとおりです。

## 就職支援計画

6月 5日(土)	学内企業面談会
7月 7日(水)	就職対策Ⅰ 自己分析
7月14日(水)	就職対策Ⅱ 履歴書・エントリーシート仕上げ
9月29日(水)	就職対策Ⅲ 業界・企業研究
10月 2日(土)	学内企業面談会
10月20日(水)	就職対策Ⅳ 個別面接
11月10日(水)	就職対策Ⅴ 集団面接
12月 4日(土)	学内企業面談会
2月15日(火)～17日(木)	学内企業面談会

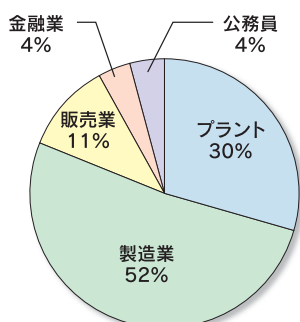
この他、各学科でも、学科別就職ガイダンスや進路面談会の実施、エクステンションセミナーでのSPI試験（筆記試験対策講座）や自己表現テスト（エントリーシート添削）等が予定されています。

## 就職内定状況

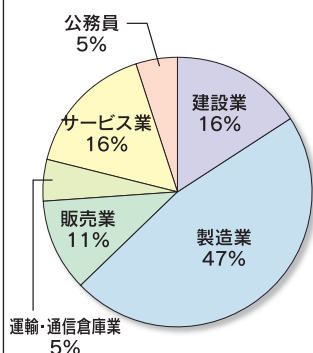
2009年度卒業生実績

93.1%

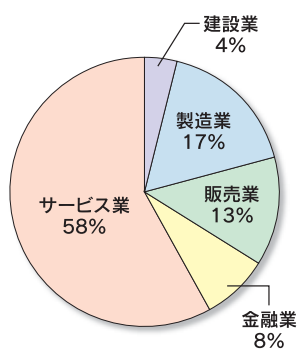
## 機械システム工学科



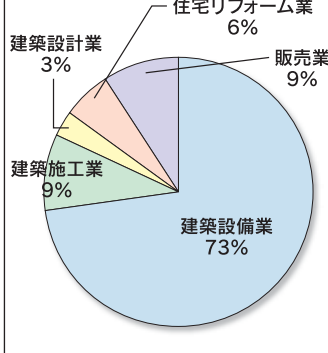
## 環境共生工学科



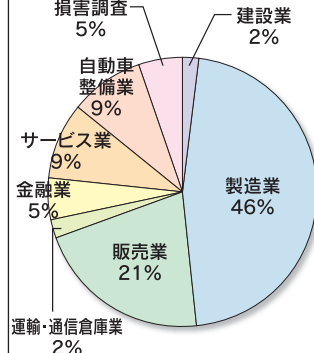
## 情報ネットワーク工学科



## 建築・設備工学科



## 交通機械工学科



## ◆就職課紹介



就職課

私たち、就職課では、学生の就職活動を就職課・就職担当教員・卒業研究担当教員と共に一丸となってサポートしています。社会的・職業的自立ができるような知識・技術・能力に関する指導等に力を入れており、そのため文部科学省が推進する全学的な実施体制を整備する「大学生の就業力育成」事業にも申請中です。この申請が認められ、今後、教育課程内外での就職支援体制がさらに充実されることとなります。

これから就職活動を始められる学生の皆さん、就職に関する相談は、随時受け付けています。早めの活動開始を心掛けましょう。





## 1級小型自動車 整備士に2名合格

平成22年3月(筆記)5月9日(口述)に実施された1級自動車整備士登録試験に本学大学院自動車システム専攻を今年3月に卒業した永松達典さんと比嘉竜也さんの2名が合格しました。一級整備士は、これまでの二級・三級整備士の方々が担ってきた内容とは大きく異なり、高度な整備技術力に裏付けされたアドバイザー能力、環境保全、安全管理等のスキルを習得した整備士と位置付けられ、平成14年度より試験が実施されています。今年3月に行われた筆記試験の合格率は全国平均で26・1%、筆記試験合格後、5月に口述試験が行われました。1級は、筆記・口述の両方の試験に合格しなければならず、非常に厳しい審査を受けます。合格した永松さんは、「合格できてホッとしました。教科書が専門用語ばかりの内容でしたので苦労しました。」



自動車システム工学専攻 比嘉 竜也くん



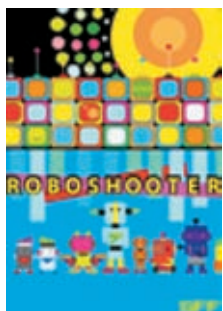
自動車システム工学専攻 永松 達典くん

先生方の指導のおかげです。この資格をこれからの仕事(九州三菱で整備)に生かしていきたいです。また、比嘉さんは、現在沖縄の琉球ダイハツで整備の仕事についていますが、「職場のみんなに良かったねと喜んでもらえて良かったです。仕事は、まだ先輩に教えてもらうことばかりですが、1級自動車整備士の名前に恥じないような仕事ができるように頑張りたい。」とうれしそうに語ってくれました。

## 大屋さん小宮さん コンペ入賞!



インカレポスター 小宮 弥生子さん



ゲームコンテストパッケージ部門 大屋 ちはるさん

情報ネットワーク工学科の学生が2次元コンピュータグラフィックスの授業で学んだ技術と大学生活で得た知識・感性を基に製作した作品が各種デザインコンテストにおいて、見事入賞・グランプリを受賞するなど、大活躍

しています。

情報ネットワーク工学科3年大屋ちはるさんは第3回福岡ゲームコンテストゲームパッケージ部門で入賞。同学科3年の小宮弥生子さんは7月から福岡佐賀地区で開催されるインカレ(九州地区大学体育大会)のポスターに採用されました。2人とも様々なコンペに果敢に挑戦しています。これからのますますの活躍が楽しみです。

## 久留米よからうもん プロジェクト

当プロジェクトは、本学建築設備工学科出身で現在東京の建設会社に勤務している中川雅俊くん(2009年3月卒業)が、東京大学大学院(都市工学専攻)のOBらとまちづくりグループ「plusus(プラスス)」を結成し、久留米市内の大学生とつしよに久留米のまちづくりを仕掛けていこうという試みです。現在は、小森隆太くん(建築・設備工学科4年生)と久留米大学4年生の柳田さんが久留米市内の大学生側の中心メンバーとして、5月末、久留米市の東町公園のリニューアルを記念して行われた「第1回東町公園ほとめきフェスティバル」のポスターデザインを担当するなど、まちづくりの活動に取り組んでいます。

## 新入生オリエンテーション

新入生を対象としたオリエンテーションは、教員、新入生同士の親睦を深め大学での学びのプランを作る目的で各学科趣向を凝らした内容で、毎年実施しています。

今年も以下のような内容で各学科趣向を凝らし、大変有意義な成果を上げています。

### 機械システム工学科

4月16日・17日  
グリーンピア八女

### 交通機械工学科

4月24日  
中津江オートポリス

### 建築・設備工学科

4月24日  
ハウステンボスバックヤードツアー

### 情報ネットワーク工学科

4月10日  
能古島・TNC会館

### 教育創造工学科

4月17日  
県立四王寺県民の森・九州国立博物館

### 機械システム工学科 グリーンピア八女



### 教育創造工学科

県立四王寺県民の森・九州国立博物館



### 情報ネットワーク工学科

能古島・TNC会館



### 建築・設備工学科

ハウステンボスバックヤードツアー



### 交通機械工学科

中津江オートポリス



- 川上先生のカウンセリング●●●
- 場所・・学生相談室（3号館2F 医務室隣り）
- 時間・・毎週金曜日 13時～17時